

第20回

日本音楽療法学会四国支部学術大会

第20回を迎えて

今必要とされる音楽療法とは

～社会に貢献できる可能性を探る～

大会長:川東 伸江

実行委員長:新 緑

日時

2026年1月11日(日) 10:00～16:00
(受付 9:30～)

会場

聖カタリナ大学 松山市駅キャンパス

(〒790-0022 愛媛県松山市永代町10番地1)

10:00～ 開会式

10:10～11:50 (90分講演後にQ&Aの時間があります)

講演I

「音楽が整える心と身体

ー ポリヴェーガル理論から考える音楽療法の可能性」

講師:白柿 綾氏 (しらがき あや)

看護学博士、精神看護専門看護師 聖カタリナ大学看護学部 看護学科 准教授

12:30～13:00 ポスター発表

13:10～14:50 (90分講演後にQ&Aの時間があります)

講演II

「司法領域の音楽療法における

ナラティブ・アプローチの可能性-音からつむぐ対話の実践」

講師:松本 佳久子氏 (まつもと かくこ)

日本音楽療法学会認定音楽療法士、日本芸術療法学会認定芸術療法士、臨床心理士、公認心理師 奈良市社会福祉協議会音楽療法推進室を経て、現在、武庫川女子大学音楽学部応用音楽学科教授

15:00～15:40 口演発表(予定)

15:50～16:00 閉会式

後援:聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部 愛媛新聞社 FM愛媛

第20回日本音楽療法学会四国支部学術大会

参加登録について

事前申込期間：**10月26日(日)～12月6日(土)24:00** 参加費振込完了

日本音楽療法学会四国支部ホームページ(<https://www.jmta-shikoku.org>)からお申し込みください。右のQRコードからもアクセスできます。受付はインターネットのみとなります。



申込フォーム



確認メール(自動返信)



参加費の振込



登録完了通知メール

12月7日(日)以降の参加登録について

参加費は当日受付にてお支払いください。

学術大会参加登録専用アドレス (shikokujmta.congress@gmail.com) に「参加申込」と記載し、メールを送信して下さい。後日、参加確認メールをお送りしますので、必要事項を記入の上、返信をお願いいたします。

※申込後5日以上経過しても返信がない場合は、お手数ですが運営事務局までご連絡ください。

参加費について

区分	10月26日(日)～12月6日(土)の申込 (指定口座に振り込み)	12月7日(日)以降の申込 (当日受付にて支払い)
日本音楽療法学会会員 (正会員・学生会員)	2,000円	3,000円
日本音楽療法学会会員以外	3,000円	4,000円

※申込後のキャンセル・返金は致しかねます。ご注意ください。

◆ 会場 (駐車場はありません。公共の交通機関をご利用になるか、近隣の駐車場をご利用下さい)

◎アクセス

伊予鉄道「松山市駅」(路面電車) 下車、南口徒歩1分

松山市駅 へのアクセス



JR…………「JR松山市駅」より

伊予鉄道「松山市駅」行き(路面電車) 約10分



高速バス…伊予鉄道「松山市駅」下車

◎昼食は各自でご用意ください。会場にておとりいただけます。

ゴミは各自でお持ち帰りください。

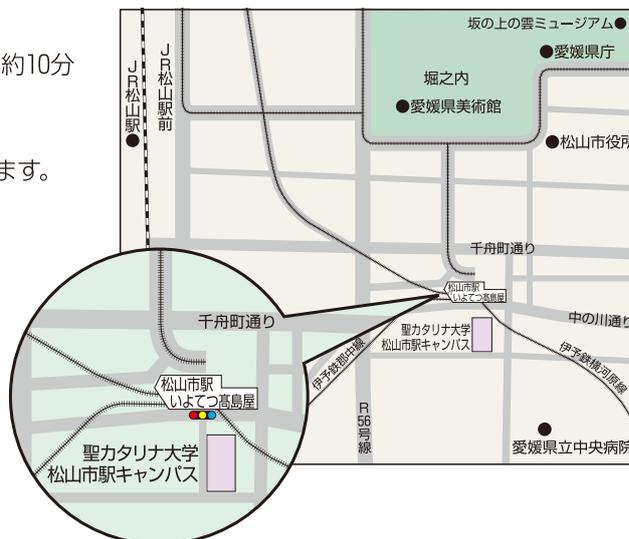
近隣商業施設もご利用いただけます。

◆ 参加証明書とレポート

更新ポイント:3ポイント、認定ポイント:10ポイント

当日お渡しします。講習ポイントも当日お渡しします。

レポートを提出される方はレポートと引換になります。



演題募集のお知らせ

第20回日本音楽療法学会四国支部学術大会での研究発表を募集します。発表形式は口演発表もしくはポスター発表です。

◆ 演題応募資格

- 応募時点で一般社団法人日本音楽療法学会正会員または学生会員であり、2025年度の学会年会費、当学術大会の参加費が納入済みであること。
- 筆頭演者(筆頭発表者)以外の共同演者(共同発表者)は、本学会正会員に限りません。採択演題の非学会員共同演者は、特例として正会員と同じ参加費で申し込みができます。

◆ 募集領域

- ① 事例・実践的研究 様々な対象者や現場における事例の研究、報告など
- ② 基礎・学術的研究 実践の裏付けや基礎となる理論、学術的検討など
- ③ 技術・方法論的研究 音楽療法の技法や方法面に焦点をあてた研究
- ④ その他自由テーマ ①・②・③に含まれないテーマ、問題、領域など

◆ 発表形式

- 1、口演発表 発表時間15分、質疑応答時間5分
- 2、ポスター発表 会場設置のパネルに貼り出す。

- 1人1題のみ応募できます。
- 応募時に希望する発表形式を選択してください。ただし、査読・検討の結果、発表形式が変更される場合があり、ご希望に添えない場合もございます。予めご了承ください。採択された方には発表方法(口演・ポスター)の詳細について、後日メールにて通知いたします。
- 支部大会や他の機関で発表していないこと、および個人情報の保護と倫理配慮がなされていることを遵守してください。
- 著作権に関して日本音楽療法学会学術大会の演題募集要項を参考にしてください。

◆ 抄録の体裁

- 抄録本文には下記のような小見出しをつけ、読みやすい構成にしてA4用紙1枚にまとめて下さい。
 - ① 事例・実践的研究：【対象者および目標】【方法】【経過および結果】【考察】
 - ② 基礎・学術的研究：【研究の目的】【方法】【結果】【考察】【結語】
 - ③ 技法・方法論的研究、その他自由テーマ：
【研究や発表の目的】【方法や取組みの概要】【得られた知見や成果】【考察や今後の課題】
- 文字数制限(半角は 0.5 文字換算)
 - 1) 演題名 全角 50文字以内 中央寄せ・ゴシック体太字12ポイント
 - 2) サブタイトル(任意) 全角30文字以内
 - 3) 抄録本文 全角 1,600文字以内 明朝体10.5ポイントWord で作成し、上下左右余白はすべて 20 mm、1 行の文字は 48 字、総行数 40 行に設定し、図表(カラー不可)も含め A4 用紙1枚に収める。共同発表者がある場合、筆頭発表者氏名の前に○印をつける。

◆ 口演発表者の使用可能機器およびポスター発表者の体裁について

採択された方には、後日メールにて口演発表の使用機器、およびポスターサイズ等についての詳細をご連絡いたします。

演題募集のお知らせ

◆ 対象者またはその代諾者(保護者等)への説明と同意書 および誓約書について

症例を学会発表することを希望する方は、対象者またはその代諾者(保護者等)に対して、そのことを伝え、同意を得る必要があります。また個人情報の取扱いについては、個人が特定されない方法で発表されることを説明する必要があります。

もし個人の名前や姿が発表の中に含まれる場合には、そのことについて対象者本人、または代諾者(保護者等)の同意を得ることが必須です。

- 「同意書」とは、以上の内容に対して対象者(または代諾者(保護者等))が同意を書面で証するものです。
- 「誓約書」とは、①同意の誓約:同意書を求められた場合、いつでも提出すること ②未発表の誓約:支部大会や他の機関で発表していないこと ③著作権及び倫理配慮の誓約:著作権や倫理に抵触しないことを誓約するものです。
- 「同意書」および「誓約書」は、四国支部のホームページよりダウンロードすることができます。なお同意書の形式は発表内容により異なっても構いません。
- 演題応募時に「同意書」「誓約書」を提出する必要はありませんが、大会主催者から確認の要請があった場合にはいつでも提出できるよう、厳重に保管しておいてください。また、個人情報に関わることなので、紛失や流出が起これないよう十分お気をつけください。

◆ 演題の応募方法・受付期間

応募方法	以下の2点をjmta.ehime@gmail.com (第20回日本音楽療法学会四国支部学術大会実行委員会運営事務局)に添付してご応募ください。 ①研究発表申込書(支部ホームページよりダウンロード) ②抄録
受付期間	2025年10月26日(日)～11月10日(月) 必着
採否結果	審査の上、研究発表申込書に記載のメールアドレスへ通知いたします。

◆ 演題応募登録に関するお問い合わせ先

第20回 日本音楽療法学会 四国支部学術大会 実行委員会運営事務局

担当: 新 緑

E-mail: jmta.ehime@gmail.com

